

令和 4 年度

浜松市福祉人材バンクにおける
求人・求職動向（概要）

社会福祉法人浜松市社会福祉協議会
浜松市福祉人材バンク

目 次

令和4年度 浜松市福祉人材バンクにおける求人・求職動向（概要）

1	基本動向	1
2	詳細分析	2
	(1)分野別の特徴		
	(2)職種別の特徴		
	(3)雇用形態別の特徴		
	(4)設置主体別有効求人の状況		
	(5)求人・求職相談状況		

1 基本動向

(有効求人数・有効求職者数および有効求人倍率)

- ・有効求人数は13,122人であり、前年度と比べ578人(4.2%)減少している。
- ・有効求職者数は3,544人であり、前年度と比べ1,055人(22.9%)減少している。
- ・有効求人倍率は3.70倍であり、前年度(2.98倍)と比べ0.72ポイント増加している。

(新規求人数・新規求職者数および新規求人倍率)

- ・新規求人数の累計は4,394人であり、前年度と比べ209人(4.5%)減少している。
- ・新規求職者数の累計は1,172人であり、前年度と比べ332人(22.1%)減少している。
- ・令和4年度の新規求人倍率は3.75倍であり、前年度(3.06倍)と比べ0.69ポイント増加している。
- ・紹介人数は216人であり、前年度(231人)と比べ15人減少している。
- ・応募人数は14人であり、前年度(1人)と比べ13人増加している。
- ・採用人数は171人であり、前年度(183人)と比べ12人減少している。

図1 有効求人数、有効求職者数、有効求人倍率の推移

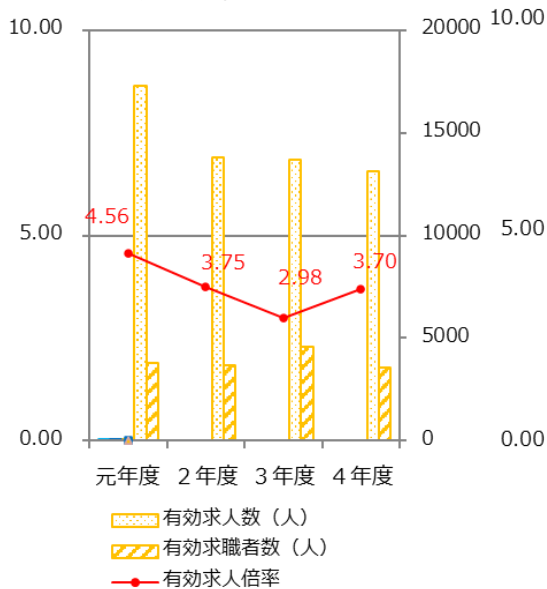


図2 新規求人数、新規求職者数、新規求人倍率の推移

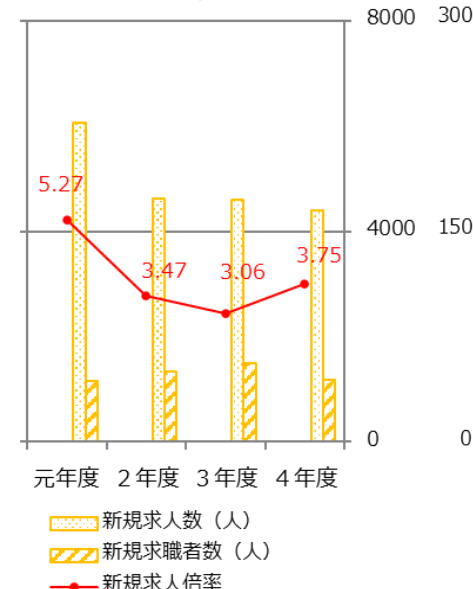


図3 紹介人数、応募人数、採用人数の推移

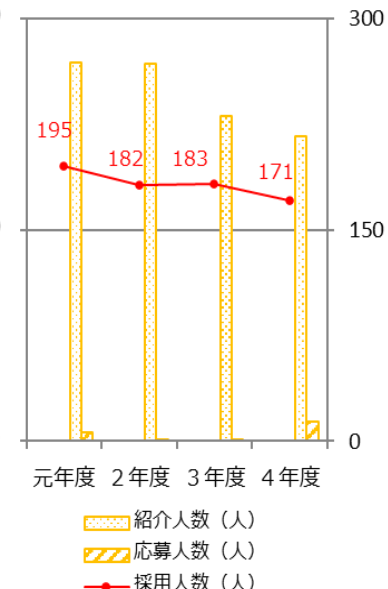


表1 有効求人数、有効求職者数および有効求人倍率の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実数	有効求人数 (人)	17,272人	13,824人	13,700人	13,122人
	有効求職者数 (人)	3,789人	3,683人	4,599人	3,544人
	有効求人倍率	4.56倍	3.75倍	2.98倍	3.70倍
対前月増減	有効求人数 (人)	-537人	-3,448人	-124人	-578人
	有効求職者数 (人)	+1,046人	-106人	+916人	-1,055人
	有効求人倍率	-1.93	-0.81	-0.77	+0.72

表2 新規求人数、新規求職者数および新規求人倍率の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実数	新規求人数 (人)	6,051人	4,618人	4,603人	4,394人
	新規求職者数 (人)	1,149人	1,330人	1,504人	1,172人
	新規求人倍率	5.27倍	3.47倍	3.06倍	3.75倍
対前月増減	新規求人数 (人)	+21人	-1,433人	-15人	-209人
	新規求職者数 (人)	+255人	+181人	+174人	-332人
	新規求人倍率	-1.47	-1.80	-0.41	+0.69

表3 紹介人数、応募人数および採用人数の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実数	紹介人数 (人)	269人	268人	231人	216人
	応募人数 (人)	6人	1人	1人	14人
	採用人数 (人)	195人	182人	183人	171人
対前月増減	紹介人数 (人)	+22人	-1人	-37人	-15人
	応募人数 (人)	+2人	-5人	0人	+13人
	採用人数 (人)	+20人	-13人	+1人	-12人

2 詳細分析

(1) 分野別の特徴

- ・有効求人数を分野別（複数回答）にみると、「高齢者（介保施設以外）」（61.1%）、「高齢者（介保施設）」（37.3%）が多い。
- ・有効求職者が希望する分野（複数回答）は、「高齢者（介保施設）」が最も多く、50.8%となっている。
- ・有効求人倍率を分野別にみると、「高齢者（介保施設以外）」が4.93倍で最も高く、「高齢者（介保施設）」（2.72倍）、「障害者（主に知的）」（2.66倍）が続く。

表4 分野別有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率の状況

令和4年度

	有効求人数（複数回答）		有効求職者数（複数回答）		有効求人倍率 (A/B)
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
高齢者（介保施設）	4,889人	37.3%	1,799人	50.8%	2.72倍
高齢者（介保施設以外）	8,018人	61.1%	1,628人	45.9%	4.93倍
障害者（主に身体）	121人	0.9%	132人	3.7%	0.92倍
障害者（主に知的）	402人	3.1%	151人	4.3%	2.66倍
障害者（主に精神）	9人	0.1%	103人	2.9%	0.09倍
障害者	966人	7.4%	513人	14.5%	1.88倍
障害者（計）	1,498人	11.4%	899人	25.4%	1.67倍
児童（保育所）	887人	6.8%	487人	13.7%	1.82倍
児童（保育所以外）	460人	3.5%	455人	12.8%	1.01倍
社会福祉協議会	52人	0.4%	317人	8.9%	0.16倍
その他福祉（生活困窮者等）	113人	0.9%	251人	7.1%	0.45倍
（合計）	13,122人		3,544人		

有効求人数及び有効求職者数の合計は、詳細情報の記入のあった求職者数であり、全数と一致しない。

また、合計は複数回答による重複を除いた数を示す。

(2) 職種別の特徴

- ・有効求人数を職種別にみると、「介護職（ヘルパー以外）」が最も多く全体の49.6%、以下「看護職」（10.8%）、「相談・支援・指導員（施設）」（8.0%）が続いている。
- ・有効求職者が希望する職種（複数回答）は、「介護職（ヘルパー以外）」が最も多く全体の57.1%、以下「相談・支援・指導員（施設）」（22.9%）、「保育士」（10.8%）と続いている。
- ・有効求人倍率は、「栄養士」が48.00倍と求人が求職を大きく上回っている。

表5 職種別有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率の状況

令和4年度

	有効求人数（複数回答）		有効求職者数（複数回答）		有効求人倍率 (A/B)
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
介護職（ヘルパー以外）	6,506人	49.6%	2,023人	57.1%	3.22倍
介護補助（介護助手）	116人	0.9%	177人	5.0%	0.66倍
相談・支援・指導員（施設）	1,052人	8.0%	811人	22.9%	1.30倍
相談・支援員（相談支援機関等）	49人	0.4%	214人	6.0%	0.23倍
介護支援専門員	890人	6.8%	172人	4.9%	5.17倍
ホームヘルパー	873人	6.7%	209人	5.9%	4.18倍
保育士	810人	6.2%	384人	10.8%	2.11倍
保育補助	25人	0.2%	182人	5.1%	0.14倍
社会福祉協議会専門員・相談員	0人	0.0%	173人	4.9%	0.00倍
セラピスト	90人	0.7%	37人	1.0%	2.43倍
看護職	1,422人	10.8%	142人	4.0%	10.01倍
事務職	70人	0.5%	197人	5.6%	0.36倍
栄養士	48人	0.4%	1人	0.0%	48.00倍
調理員	189人	1.4%	46人	1.3%	4.11倍
管理職	5人	0.0%	29人	0.8%	0.17倍
サービス提供責任者等	363人	2.8%	81人	2.3%	4.48倍
その他	614人	4.7%	285人	8.0%	2.15倍
（合計）	13,122人		3,544人		

有効求人数及び有効求職者数の合計は、詳細情報の記入のあった求職者数であり、全数と一致しない。

また、合計は複数回答による重複を除いた数を示す。

(3) 雇用形態別の特徴

- ・雇用形態別にみると、有効求人のうち「正規職員」の求人が6,835人であるのに対し、2,084人の求職者が「正規職員」を希望している。

① 有効求人

表6 雇用形態別有効求人数の状況

	令和4年度		前年度		対前年度 増減
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
正職員	6,835人	52.1%	7,513人	54.8%	-678人
常勤（正職員以外）	497人	3.8%	316人	2.3%	+181人
非常勤・パート	5,790人	44.1%	5,871人	42.9%	-81人
（合計）	13,122人	100.0%	13,700人	100.0%	-578人

② 有効求職者（希望）

表7 雇用形態別有効求職者数の状況

	令和4年度		前年度		対前年度 増減
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
正職員	2,084人	58.8%	2,689人	58.5%	-605人
常勤（正職員以外）	74人	2.1%	117人	2.5%	-43人
非常勤・パート	1,106人	31.2%	1,385人	30.1%	-279人
不問	280人	7.9%	407人	8.8%	-127人
（合計）	3,544人	100.0%	4,599人	100.0%	-1,055人

有効求職者数の合計は、詳細情報の記入のあった求職者数であり、全数と一致しない。

(4) 設置主体別有効求人数の状況

- ・設置主体別に有効求人を見ると、42.8%が「社会福祉法人」の求人であり、以下、「営利法人」（40.7%）「医療法人」（11.7%）が続く。「社会福祉協議会」の伸び率が大きい。

表8 設置主体別の有効求人数の状況

	令和4年度		前年度		対前年度 増減
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
社会福祉法人	5,612人	42.7%	6,134人	44.8%	-522人
社会福祉協議会	91人	0.7%	80人	0.6%	+11人
医療法人	1,532人	11.7%	1,522人	11.1%	+10人
その他公益法人・団体等	259人	2.0%	376人	2.7%	-117人
営利法人	5,341人	40.7%	5,231人	38.2%	+110人
NPO	287人	2.2%	357人	2.6%	-70人
（合計）	13,122人	100.0%	13,700人	100.0%	-578人

(5) 求人・求職相談状況

- ・求人相談件数は、前年度と比べ108件（7.8%）増の1,480件である。
- ・求人相談件数のうち最も多いのが、「電話」（92.7%）、続いて「来所」（3.8%）、「職場説明会等での相談者」（3.5%）である。
- ・求職相談件数は、前年度と比べ611件（21.4%）増の3,469件である。
- ・求職相談件数のうち最も多いのが、「職場説明会等での相談者」（53.0%）、続いて「電話」（38.5%）、「来所」（3.8%）である。

表9 求人・求職相談件数の状況

	令和4年度 件数	前年度 件数	対前年度 増減
求人相談件数	1,480件	1,372件	+108件
求職相談件数	3,469件	2,858件	+611件

表10 求人・求職相談件数等の内訳

求人相談件数内訳

		職業紹介 取扱い対象内	職業紹介 取扱い対象外	合計
来所（出張相談含む）		56件		56件
	3.8%	100.0%		100.0%
電話		1,372件		1,372件
	92.7%	100.0%		100.0%
F A X				
郵便				
電子メール				
ビデオ相談（Zoom等）				
SNS（チャット）				
職場説明会等での相談者		52件		52件
	3.5%	100.0%		100.0%
（合計）		1,480件		1,480件
	100.0%	100.0%		100.0%

求職相談件数内訳

		職業紹介取り扱い対象内※1		職業紹介※2 取扱い対象外	合計
		（学生外）	（学生）		
来所（出張相談含む）		295件	1件		296件
	8.5%	99.7%	0.3%		100.0%
電話		1,324件	12件		1,336件
	38.5%	99.1%	0.9%		100.0%
F A X					
郵便					
電子メール					
ビデオ相談（Zoom等）					
SNS（チャット）					
職場説明会等での相談者		1,804件	33件		1,837件
	53.0%	98.2%	1.8%		100.0%
（合計）		3,423件	46件		3,469件
	100.0%	98.7%	1.3%		100.0%

※1 浜松市福祉人材バンクにおいて取り扱った相談

※2 浜松市福祉人材バンクの取扱い対象外のため、他の機関の相談窓口を紹介した相談

イベント・説明会等内訳

	令和4年度	前年度	対前年度 増減
イベント回数	111件	100件	+11件
参加者数	1,831人	1,460人	+371人